

## 『ありがとう』『いってらっしゃい』

4月9日。入学式。私は皆さん向けにこう話しました。「自分や他者を大切に、しなやかな強さを発揮し、素敵な出逢いを創り上げていくためにも、“ばらばらで一緒”の学校を創っていきましょう。」と。あれから約4か月が経とうとしています。

- ・ 自分や他者を大切にすることができましたか？
- ・ しなやかな強さを発揮することができましたか？
- ・ 素敵な出逢いを創り上げていますか？
- ・ 私たちは、みんなそれぞれ違います。外見も、性格も、考えていることも、そう、‘ばらばら’です。その‘ばらばら’を互いに認め合い、生かし合っこそ、人と人は心でつながり、‘一緒’になることができます。そんな“ばらばらで一緒”の学校づくりに参画することができましたか？

さて、1学期が終わる今日、私から皆さんに伝えたい言葉が二つあります。

一つ目は、『ありがとう』という言葉です。

なぜなら、この1学期、皆さんの頑張りと笑顔にたくさん励まされたからです。「生徒がこんなに頑張っているんだから、自分も頑張らないと！」という気持ちに何度もなりました。特に、旅行的行事、美中オリンピック、学年体育大会、各種生徒会企画などにおける皆さんの頑張りと笑顔はとても素敵でした。

もちろん、頑張れないときや笑顔になれないときもあったでしょう。でも、そうしたときも含めて、今日、こうして、あなたはココにいます。自分では気付いていないかもしれませんが、あなたはあなたなりに色々なことを乗り越えて、今日、この終業式を迎えているのです。よく、今日という日にたどり着きましたね。そんなあなたの健気な姿にまた励まされています。

だから、心を込めて伝えます。**『ありがとう』**

二つ目は、『いってらっしゃい』という言葉です。

『いってらっしゃい』は、「行く」と「いらっしゃる」が合わさってできた言葉です。「いらっしゃる」は、「来る」の尊敬語になります。つまり、『いってらっしゃい』には、「出かけて行っても、元気に戻ってきてね。」という送り出す側のエールが込められています。

私は、この『いってらっしゃい』という言葉に、「2学期始業式、元気に戻ってきてね。」という意味と、もう一つ意味を込めたいと思います。それは、

*「ちょっとだけ無理なことに挑戦してこーぜ」*

これは、漫画『宇宙兄弟』にあるセリフで、私のお気に入りの一つです。挑戦することに失敗はありません。挑戦して上手くいかないことがあったとしても、そこから学べることが何かしらあるはずで

す。未来は、‘今’という瞬間が連続した先にあります。つまり、この‘今’をどう過ごすかによって、未来は変わります。さあ、あなたは、夏休みという‘今’をどう過ごしますか。2学期の始業式、挑戦を通してちょっぴりたくましくなったあなたに会えることを私は楽しみにしています。

それでは、最後に、心を込めて伝えます。**『いってらっしゃい』**

※引用（斜体部分）：『宇宙兄弟』小山宙哉/講談社

(060725 1学期終業式 校長挨拶より)